

新型コロナウイルス感染症対策 No.31

基本的な感染対策を徹底しましょう

問 保健管理課(☎025-212-8194)

小まめな手洗い

丁寧に
洗い流そう



小まめな換気

エアコンを
つけていても
換気はしっかり



状況に応じた マスクの着用

熱中症にも
気を付けよう



3密の回避

密閉・密着・
密集を避けて
「0密」へ



■発熱などの症状があるときはかかりつけ医へ電話で相談

かかりつけ医がない場合は

新潟県新型コロナ受診・相談センター

☎025-256-8275、☎025-385-7541または
☎025-385-7634(24時間対応)

聴覚に障がいのある人はFAX 025-246-5672(月～金曜9時～17時)

■感染の不安がある人は抗原検査の利用を

発熱などの症状がある人に検査キットを無料で提供しています。検査を希望する人はウェブで申し込んでください。

●期間 9月30日(金)まで

問 県抗原定性検査キット申請フォームコールセンター
(☎025-280-5967)



スマート
フォンは
こちらから

食料などの備蓄をしましょう

新型コロナウイルス感染症による療養中は、買い物などで外出することができません。自分や家族が感染した場合に備えて、1週間分の食料品や日用品を買い置きしておくことで安心です。

備蓄品を多く購入するときは、特定の店舗で買い占めをせず、インターネット通販などを活用しましょう。

問 保健管理課(☎025-212-8194)

■備蓄品の例

食料品	米・レトルトご飯、カップ麺、うどん・パスタ、スポーツ飲料、レトルトカレー、缶詰、冷凍食品、日持ちする野菜、調味料、ほか
日用品	市販の解熱薬、ゴミ袋、ティッシュペーパー、トイレトペーパー、生理用品、手洗いせっけん、アルコール消毒液、除菌ウェットティッシュ、マスク、粉ミルク、紙おむつ、ほか



積極的にワクチン接種の検討を

新型コロナワクチンの3回目の接種を受けることで、時間の経過とともに低下した感染・発症の予防効果が再び高まると報告されています。医療の逼迫を^{ひっばく}防ぐため、まだ接種を受けていない人は積極的に接種の検討をお願いします。

問 新潟市コロナワクチン専用コールセンター

(☎025-250-1234、接種券の再発行は☎025-250-0080)

3回目の接種

●対象 同ワクチンの2回目の接種から5カ月以上経過した12歳以上の人

●接種券 2回目の接種から5カ月経過した頃に送付

4回目の接種

●対象 同ワクチンの3回目の接種から5カ月以上経過し、以下のいずれかに該当する人①60歳以上②18～59歳で基礎疾患があるなど重症化リスクが高い③18～59歳の医療従事者や高齢者施設・障がい者施設などの従事者

●接種券 ①は3回目の接種から5カ月経過した頃に送付。②③は新潟市LINE公式アカウントや同コールセンターなどで発行申請が必要



スマート
フォンは
こちらから



スマート
フォンは
こちらから

個別接種のワクチンをモデルナ社製に切り替え

個別接種のワクチンがファイザー社製からモデルナ社製に切り替わっています。12～17歳で3回目の接種を受ける人のほか、10代・20代の男性や事情がある人などは、接種を予定している医療機関に相談してください。

症状の対応方法などはLINEで確認

新型コロナウイルス感染症の陽性者・濃厚接触者になったときや、体調が優れないときなどの対応方法を、市LINE公式アカウントから確認できます。

同アカウントの「暮らし・生活」メニューの黄色いバナー「新型コロナウイルス」をタップし、確認したい対応方法を選んでください。

問 広報課(☎025-226-2111)



同アカウントの「友だち登録」はこちらから

確認できる対応方法

- ・陽性者になった場合
- ・濃厚接触者になった場合
- ・体調が優れない場合
- ・感染の不安を感じる場合

